

NO.226

2026 年

8 月号

だいが議会だより

DAIGO



飛び出せ世界へ！ 未来へ踏み出す第一歩

(大子中学校 3 学年 海外語学研修)

令和 8 年

8 月 20 日発行

茨城県大子町議会

前号より議会広報が変わりました。

町民の皆様に分かりやすく読みやすい広報紙を目指します。

右から始まるのが、今までの議会広報記事になります。

左から始まるのが一般質問記事になります。

ご理解の程、よろしくお願いします。

Contents

2-3P 文教厚生委員会視察研修

4P ★特集 1 県北中央町村議会議長会議員研修会

5P ★特集 2 中学生海外語学研修報告会

6-7P 令和 8 年第 2 回定例会・第 2 回臨時会

8P 議員活動報告・議長の、ある日

9-10P 議員と話そう会・ジップライン内覧会

11P 新・常任委員会委員長コメント

12P 「地域おこし協力隊卒業後、いま」

★両面表紙となっています。一般質問は反対側の見開きからご覧ください。

18P-13P 一般質問

文教厚生委員会研修視察

6月18日に文教厚生委員会の研修視察を実施しました。

今回の視察先は、「放課後子ども教室」と「放課後児童クラブ」です。
児童の様子・職員の勤務状況・活動環境状況などの現状を視察させていただきました。

放課後の子どもの居場所作りには目的の異なる2つの事業があります。

Q

放課後こども
教室とは？

文部科学省が所管する事業で、地域住民やボランティアの協力を得ながら、子どもたちに学習や体験活動、交流活動の場を提供する事業です。



Q

放課後児童
クラブ(学童)
とは？

厚生労働省（現在はこども家庭庁）が所管する事業で、共働き家庭などの児童を対象に、放課後や長期休業期間中に安全な生活の場を提供する事業です。



項 目	放課後子ども教室	放課後児童クラブ
役 割	放課後の学びや体験ができる場	放課後や長期休暇に生活する場
対 象	全児童	保護者が就労等で昼間家庭にいない児童
所 管 課	教育委員会生涯学習担当	健康こども政策課こども支援センター

放課後子ども教室の運営状況を確認



暑い時期には体育館の使用が難しくなるため、校舎内の教室を活用して活動していた。また、児童クラブと活動場所や移動時間を調整するなど、円滑な運営に向けた配慮が行われている。職員からは、より快適な活動環境づくりに向けて体育館空調整備を望む声も挙がっていた。



放課後子ども教室を視察する様子

放課後児童クラブの運営状況を確認



保護者との出欠確認には LINE が活用されている。また、校庭で活動する際は、児童クラブ利用児童が一目で分かるよう紺色の帽子を着用するなど、安全確保のための工夫が行われていた。夏休み期間は利用児童の増加に伴う職員負担への対応のほか、救護室や冷蔵庫などの環境整備が課題として挙げられていた。



放課後児童クラブを視察する様子

介川 秀男 文教厚生委員長コメント

放課後の子どもたちの元気に生き生きと活動している様子や職員の取り組みなどを確認した。児童クラブの外遊びの際、クラブの子供と分かるように紺色の帽子を着用させて安全確保の工夫をしていた。

課題としては体育館に空調が無く暑さ指数が基準を超えると体育館が使用できないため、放課後子ども教室は校舎の一室へ移動する必要があると、放課後児童クラブも校舎を使用しており双方が接触しないように移動調整しているとのものであった。また、長期休みの夏休みの児童数が増える時期には職員の負担が大きくなるとの声と、児童クラブの使用教室には救護室がない為簡易ベッドで対応していた。

今回の訪問で得られた課題を今後の委員会活動で議論していきたい。



特集

県北中央町村議会議長会 議員研修会の開催

7月10日(金)に県北中央町村議会議長会の議員研修会を太子町議会の主催で開催しました。

県北中央町村議会議長会とは？

町村議会の円滑なる運営と町村自治の振興発展を目的として大洗町・茨城町・城里町・東海村・太子町の5町村により昭和31年に発足されました。2年ごとに会長等の役員改選を経て事務局となる町村議会も交代となります。令和8年度、9年度は太子町議会が事務局となり、各研修等を実施します。



今年度の研修は、太子町出身である名字研究家の高信幸男氏を講師に招き実施しました。

研修テーマは「あなたの知らない名字の世界～名字には隠れた日本文化がある～」です。

当日は、5町村の議会議員約70名が出席し、身近な名字に隠された日本の歴史や伝統文化、地域特有の広がりについてを拝聴しました。身近な名字の歴史を紐解くことで、先人たちが土地に残した足跡や文化の奥深さを再認識しました。ユーモアあふれる講演を通じて、地域への愛着を新たにする有意義な時間となりました。



自身の名字のルーツについて活発な質問があり、講師も熱心にお答えくださいました。

特集

中学生海外語学研修 報告会

大子町では、今年度初の試みとして中学3年生を対象に5月31日から6月4日までの期間、シンガポールに4泊5日での海外語学研修を実施しました。（今号の表紙写真はそのときの1枚です）

社会のグローバル化や急速なデジタル化が進む中、次代を担う子どもたちの「国際感覚」や「挑戦する心」を育てることは、本町の未来に向けた重要な課題です。

町として初の試みとなる中学3年生のシンガポール海外語学研修は、生徒たちの安全確保や研修効果を確かなものにするために、令和6年度に議会による現地・視察調査（議会だより No220 号に掲載）を経て、今年度満を持して事業がスタートされました。



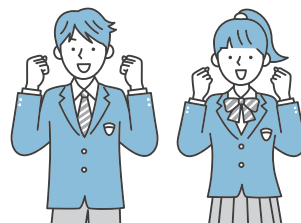
パブリックスピーキング（英語のレッスン）



レース・アゲインスト・タイム（英語で行うフィールドワーク）

アジアをリードする先進的な環境や多様な文化を肌で感じ、一回り大きく成長して帰国した生徒たち。その貴重な研修の成果を分かち合う研修報告会が開催され、議長と文教厚生委員長が出席しました。

生徒からは、異文化に触れて感じたことや英語で伝えることの難しさと大切さ、自身の成長や町への提案など、それぞれが研修を通じて得た経験や学びについて発表がありました。



議長コメント

この度の中学生海外語学研修は、とても貴重な体験であったと思う。

将来有望な中学生のこれからの活躍に期待したい。



令和8年 第2回定例会

防災道の駅WEST

オープンに向けた準備が本格化

令和8年第2回定例会が6月3日から10日までの8日間の会期で開催されました。

今回の議会では、10月10日に供用が開始される防災対応型観光交流施設（道の駅奥久慈だいがWEST）指定管理者の指定のほか、常陸大子駅空き店舗改修事業、町営宿泊施設福寿荘再開支援事業などを含む補正予算、町長提出議案が22件、報告3件、議員提出議案2件が審議され、すべての議案が全会一致で可決・同意されました。

一般質問では、9名の議員が登壇し、町政全般についての質問が展開されました。



大子町教育委員会委員に飯村緑さんを任命

大子町教育委員会委員の藤田充史さんが、令和8年9月19日で任期満了となりますので、その後任に飯村緑さんを任命することに同意しました。任期は令和8年9月20日から令和11年9月19日までです。



大子町監査委員に菊池靖一さんを選任

大子町監査委員のうち町議会議員から選任されている須藤明さんが、令和8年3月13日で退任となりましたので、後任として菊池靖一さんを選任することに同意しました。任期は令和8年6月10日から令和10年3月30日までです。



大子町固定資産評価審査委員会委員に齋藤範夫さんを再任

大子町固定資産評価審査委員会委員の齋藤範夫さんが、令和8年10月11日で任期満了となりますので、引き続き選任することに同意しました。任期は令和8年10月12日から令和12年10月11日までです。

一般会計補正予算（第1号）の主なもの

歳入	補正額
国庫支出金	1,438万3千円
地方債	5,760万円

歳入	補正額
町営宿泊施設やみぞ駐車場拡張工事	4,428万6千円
常陸大子駅空き店舗改修工事	1,549万9千円
町営宿泊施設福寿荘宿泊事業再開運営費補助金	570万円

第2回定例会 提出議案等と審議結果

議案番号	議 案 名	結 果	議案番号	議 案 名	結 果
報告第2号	令和7年度大子町一般会計予算継続費繰越計算書の報告について	報告済	議案第46号	町道路線の認定について	原案可決
報告第3号	令和7年度大子町一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について	報告済	議案第47号	町道路線の廃止について	原案可決
報告第4号	令和7年度大子町水道事業会計予算繰越計算書の報告について	報告済	議案第48号	大子町防災対応型観光交流施設の指定管理者の指定について	原案可決
議案第35号	大子町税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	原案承認	議案第49号	大子町教育委員会委員の任命について	原案同意
議案第36号	大子町介護保険条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	原案承認	議案第50号	大子町監査委員の選任について	原案同意
議案第37号	大子町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	原案承認	議案第51号	大子町固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案同意
議案第38号	大子町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	原案承認	議案第52号	令和8年度大子町一般会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第39号	令和7年度大子町一般会計補正予算（第12号）の専決処分の承認を求めることについて	原案承認	議案第53号	令和8年度大子町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第40号	令和7年度大子町水道事業会計補正予算（第7号）の専決処分の承認を求めることについて	原案承認	議案第54号	令和8年度大子町介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第41号	大子町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	議案第55号	令和8年度大子町水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第42号	大子町レンタサイクルの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	議案第56号	ごみ巻き込み車の取得について	原案可決
議案第43号	し尿収集車の取得について	原案可決	議員提出議案第1号	脳脊髄液減少（漏出）症医療改善を求める意見書	原案可決
議案第44号	小型動力ポンプ付積載車の取得について	原案可決	議員提出議案第2号	議員の派遣について	原案可決
議案第45号	財産の無償譲渡について	原案可決			

第2回臨時会が7月8日に開催され、町長提出議案8件について、すべての議案が全会一致で可決されました。

第2回臨時会 提出議案等と審議結果

議案番号	議 案 名	結 果
議案第57号	大子町印鑑条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	原案承認
議案第58号	観光交流施設建築工事変更請負契約の締結について	原案可決
議案第59号	（仮称）まちなか防災スクウェア整備工事（1工区）変更請負契約の締結について	原案可決
議案第60号	避難所用資機材の取得について	原案可決
議案第61号	令和8年度大子町一般会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第62号	令和8年度大子町水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決

議員活動を報告します

5月、6月、7月は主に次のような議員活動を行いました。

※一部抜粋

5月

- 議会だより No.225 号発行（広報委員）
- 定例全員協議会（全議員）
- 全国町村議会議長・副議長研修会（正副議長）
- 議会運営委員会及び全員協議会（議会運営委員・全議員）

6月

- 第2回定例会（全議員）
- 広報委員会（委員）
- 放課後子ども教室・児童クラブ訪問（文教厚生委員）
- 鳥獣被害対策実施隊との勉強会（参加議員）

7月

- ジップライン内覧会（各議員）
- Founding Base との議員と話そう会（全議員）
- 宮城県涌谷町議会行政視察受入（正副議長・文教厚生委員）
- 議会運営委員会及び全員協議会（議会運営委員・全議員）
- 第2回臨時会（全議員）
- 県北中央町村議会議長会議員研修会（全委員）
- 定例全員協議会（全議員）
- 広報委員会（委員）
- 国道461号整備促進協議会総会（議長）
- 行政視察（北海道当別町及び洞爺湖町）（全議員）
- 県北部幹線道路・水戸外環状道路建設促進協議会総会（議長）
- 国道118号改修期成会総会（議長）

第77回茨城県消防ポンプ操法競技大会 県北地区大会に出席して

令和8年6月21日（日）、第77回茨城県消防ポンプ操法競技大会 県北地区大会が太子広域公園で開催された。

当日は雨模様により開催が心配されたが、始まる頃には雨も上がり、絶好の大会日和となった。

県北地区9市町村の消防団が参加し、白熱した競技が繰り広げられた。太子町は「小型消防ポンプの部」に出場し、見事準優勝に輝いた。

小型ポンプ操法は、ホースの接続や放

連載

議長の、ある日。

須藤 明

水までの一連の動きを速さと正確さで競う競技である。号令に合わせて一糸乱れず動く姿や、放水の瞬間の集中した空気は、見ている側にも緊張が伝わり、「これが実際の火災現場につながっている」と実感させられた。

指揮者1名と隊員3名が息を合わせないと成立しない小型ポンプ操法。そろった掛け声やテンポの合った動きからは、単なる「競技」というより、地域を守るための連携力そのものを見せてもらっているようで「私たちの地域は、この人たちに守られている」と安心感を覚えた次第である。

議長が日々の公務や日常の中で感じたことをお届けします。

「議員と話そう会」を開催



議会では、町民のみなさんの声を町に届け、まちづくりに活かす取組として「議員と話そう会」を継続して行っています。

株式会社 FoundingBase（ことのば）

のみなさんとの意見交換



「太子清流高校魅力化事業における現状と太子町と高校生の未来について」をテーマに、事業の現状と公営塾としての課題などを共有し、今後の太子町の高校生の未来を考える大変有意義な場となりました。



太子町へようこそ！（行政視察受入）



7月7日に宮城県^{わくやちょう}涌谷町議会 教育厚生常任委員会の行政視察を受け入れました。

視察テーマは、「学校教育の環境づくりに関する取組について」、「結婚事業に関する取組について」でした。

今回は、文教厚生委員会全員で視察研修に同席し、意見交換も行いました。



鳥獣被害対策実施隊との勉強会を開催

近年、イノシシに加え、ニホンジカの生息域拡大やカモシカ、サギ類による被害など、我が町の鳥獣被害は多様化・深刻化の一途をたどっています。

こうした中、6月26日に議会では、住民の暮らしと農作物を最前線で守る「鳥獣被害対策実施隊」の皆さんとの勉強会を開催いたしました。

勉強会では、昨年度整備された町の緊急銃猟実施マニュアルについてや現場が直面している極めて切実な課題について生の声をお聞きし、今後の町の支援や専門人材の確保のあり方について熱心な意見交換が行われました。



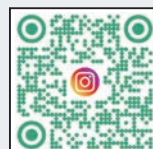
ジップライン内覧会



大子広域公園オートキャンプ場グリーンヴィラに町の新たな観光の目玉として期待される「ジップライン」の完成に先立ち、7月1日に内覧会（試乗・視察）が開催されました。当日は議員らが実際に現地を訪れ、安全対策の確認を行うとともに、大子の雄大な自然を体感できる新たなアクティビティの魅力を視察しました。今後の観光振興と地域活性化への大きな波及効果が期待されます。



議員が実際に体験したジップライン体験の様子をこちらのQRコードから動画でご覧いただけます。



CHECK!

常任委員会委員長 挨拶コメント

令和8年4月10日から常任委員会の体制が新しくなり、委員長にも変更がありました。それぞれ新委員長から意気込みを伺いましたのでご紹介します！

議会運営委員会



いいむら たけし
飯村 剛 委員長

この度、議会運営委員会委員長を拝命しました飯村剛です。本委員会は、円滑で公正な議会運営を担う重要な役割を果たしております。町民の皆様の多様な声が町政に的確に反映されるよう、公正で民主的な議会運営に努めてまいります。また、社会情勢の変化に柔軟に対応し、より開かれた、町民の皆様に信頼される議会を目指し、委員各位と協力して全力を尽くしてまいります。

今後とも、議会活動に対する温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

総務経済委員会



たかむら かずなり
高村 和成 委員長

この度、総務経済委員会委員長を拝命いたしました高村和成です。私たち委員会は、大子町の経済・産業の活性化と、古くから受け継がれてきた伝統工芸の維持・発展に取り組めます。大子町は少子高齢化と人口減少という大きな課題に直面しており、地域の産業や生活環境にも影響が及び始めています。これらを乗り越えるため、地域資源を生かした産業振興、観光との連携、若い世代が戻りたくなる環境づくりを進め、町の歴史と文化を守りながら未来へつなぐ活動を進めてまいります。

文教厚生委員会



すけがわ ひで お
介川 秀男 委員長

この度文教厚生委員会委員長の大任を頂きました介川秀男です。

子どもたちの健やかな成長を支える教育環境づくり、地域福祉の向上、公共施設のあり方、そして誰もが安心して暮らせる地域づくりに向けて委員会活動を進めて参ります。

現場の声・実態を丁寧に伺い、改善へとつながられる実行力ある委員会としていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

予算・決算委員会



かわい まさと
川井 正人 委員長

予算・決算委員会委員長を拝命しました川井正人です。

予算・決算委員会は、決算審査と予算審査を連動させることで、町長等に対し決算審査を踏まえた提言を行い、次年度の予算・事業に反映させていくことが重要です。決算審査→提言→予算審査、このサイクルがしっかり機能するよう、チェック機能を強化し、実効性のある委員会運営に注力してまいります。

町民の皆様の負託にこたえられるよう、頑張っております。



地域おこし協力隊として活動された船木裕美子

さんに、当時を振り返っての思い出や現在の活動、大子町への思い出についてお話を伺いました。



地域おこし協力隊卒業後、いま

Q1 地域おこし協力隊に応募したきっかけを教えてください。

船木 約10年間、常陸国YOSA KOI祭りに関わり、審査員や大子町のYOSA KOIチームの指導をしていました。そのような中、「地域おこし協力隊として大子町を元気にしてほしい」と声を掛けていただいたことがきっかけです。

Q2 活動を振り返って、特に印象に残っていることを教えてください。

船木 町民の皆さんがとても協力的だったことが一番印象に残っています。また、町内の放課後子ども教室を紹介していただいたことをきっかけに、保護者の皆さんから「子どものYOSA KOIチームをつくってほしい」という声が上がりました。「リトルギヤング」が誕生しました。まちづくり課をはじめ、多くの皆さんの支えに感謝しています。

Q3 任期終了後は、現在どのようなように過ごされていますか。

船木 現在は、YOSA KOI演舞や健康体操の指導を行うほか、常陸大宮市や水戸市の障がい者施設でリズム体操の指導をしています。また、「だいで支

援ネットワーク」の代表として、保育園・保育所でのレッスンや夏・冬・春休みの子ども教室、袋田の滝や道の駅でのぬり絵アート展示など、地域交流活動にも取り組んでいます。

Q4 地域おこし協力隊での経験は、その後の生活や活動にどのような影響がありましたか。

船木 協力隊で築いたつながりは、現在の活動にも活かされています。保育園や保育所での指導、小学校での運動会の演舞指導、障がい者施設での活動などを継続しているほか、ぬり絵アートでは子どもたちにも下絵づくりを手伝ってもらっています。新しいことを始めようとすると、多くの皆さんが力を貸してくださることをありがたく感じています。

Q5 これからのことや、大子町への思い、町民の皆さんへ伝えたいことがあればお聞かせください。

船木 大子町には素晴らしい魅力がたくさんあります。その魅力をもっと活用し、多くの方に知っていただけたらうれしいです。町民の皆さんには、いつも温かく見守り、支えていただき、本当に感謝しています。

議会を視聴しよう！

大子町議会は、パソコンやスマートフォンで議会の様子を見ることが出来ます。定例会や臨時会の様子を生中継するとともに、録画配信も行っていますので、是非ご利用ください。

☐ ホームページからは

☐ スマートフォンからは



カメラ機能で読み込む

※一般質問者ページのQRコードからも質問者の配信を視聴できます。

FMだいで(77.5MHz)

でも一般質問の様子を聴くことができます。生放送のほか録音放送も実施していますので、是非お聴きください。

放送日や時間などはFM放送等でお知らせします。



第3回定例会日程予定

▽ 9月2日(水)	開会
▽ 3日(木)	休会
▽ 6日(日)	〃
▽ 7日(月)	一般質問
▽ 8日(火)	〃
▽ 9日(水)	〃
▽ 10日(木)	〃
▽ 11日(金)	予算・決算委員会
▽ 14日(月)	逐条審議
▽ 閉会	

※日程は変更となる場合があります。詳細は議会事務局にお問い合わせください。

大子町議会広報委員会

委員長	川井 正人
副委員長	高村 和成
委員	介川 秀男
委員	根本 厚子
委員	飯村 剛
委員	須藤 明
委員	福田 祥江



録画配信はこちらから

かわい まさと
川井 正人 議員

問 基金の債券運用は

答 運用可能な期間や資金の検討を進める



議員の一言コメント！

川井 町の基金の運用方針と運用状況は。

会計管理者兼会計課長 地方自治法や大子町公金管理運用に関する基準により保全を最優先し、利率の入札を行い、より有利な金融機関を選定して元本割れのない定期預金により運用している。

川井 県では令和7年5月に資金管理方針を改定し、預金から債券での運用に切り替えた。その結果、運用益は前年度から15億円増の17億円に膨らんだ。町は、国債や地方債等の債券運用は考えているのか。

会計管理者兼会計課長 令和7年度中に町長指示の下、債券の運用について検討した経緯がある。今後の計画等引き続き運用可能な期間や資金の検討を進めていく。

その他質問

物価高騰に伴う影響は、出産祝い金の増額は



移動スーパーのイメージ画

問 買い物困難者対策は

川井 宅配や移動スーパー事業は福祉や見守りとの組合せ事業と位置づけ、重要な「地域社会」のインフラとして、持続可能な事業として育てていく必要がある。事業者支援として、補助制度等の検討ができないか。

福祉課長 買物環境の変化により住民生活への影響が懸念される。今後、他自治体の事例や事業者の意向、地域ニーズを踏まえたような支援が適切か検討を進めていく。

議会だよりができるまで

議会だよりは、広報委員会で掲載内容や構成を協議し発行しています。各号ごとに委員会を開き、読みやすくわかりやすい紙面作りに取り組んでいます。

議会だよりができるまでの行程をご紹介します。



STEP 01

【企画・構成】

＜第1回広報委員会＞
掲載内容や紙面構成を協議します。

STEP 02

【原稿作成】

決定した内容をもとに記事を作成していきます。
議会で一般質問を行った議員自らが要約執筆をします。

STEP 03

【原稿確認】

＜第2回広報委員会＞
ページごとに内容や写真を確認・修正作業を行います。

STEP 04

【最終確認】

＜第3回広報委員会＞
ゲラ刷り（試し刷り）を確認・修正作業を行います。

STEP 05

【発行】

完成した議会だよりをお届けします。

これからも読みやすい紙面作りを目指して頑張ります！





きくち やすいち
菊池 靖一 議員

問 報奨金の対象を年2回に拡充を

答 支給回数見直しの必要性を感じている

菊池 町道等管理作業報奨金の令和7年度の実績と申請団体数は。

建設課長 45団体から申請があり、総額で約450万円。町道64路線、農道4路線、林道5路線、総延長9万300m実施された。

菊池 費用対効果は。

建設課長 令和7年度に業者に委託した実績は、総延長6万7000m、委託料は約2700万円、報奨金事業の費用対効果は、非常に高い。

菊池 現在の管理作業報奨金は、年度内1回限りの交付である。地域では、安全で快適な生活環境維持のため、数回の除草を行っている現状である。年度内2回の交付に拡充できないか。

建設課長 近年の気候変動で雑草等の成長が加速している。支給回数の見直しの必要性を感じており、十分に検討を重ねていく。

ねていく。

問 町独自の事業者への撤去費用の確保対策を

菊池 10kW以上の太陽光発電設備の設置件数は。

生活環境課長 太陽光発電の設置に関する条例が施行された令和4年12月から令和7年度末まで42件が事業を開始している。

菊池 2030年代になると太陽光パネルの大量廃棄時代が訪れると言われている。事業者に対し、撤去費用の確保を町独自で義務付けられないか。

生活環境課長 現時点では、法的根拠が存在しないことから、町独自の導入は困難であるが、町村会等の意見交換の場で、町長から制度の在り方の再検討を求めている。



2030年代には大量廃棄時代が来る

さとう まさひろ
佐藤 正弘 議員

問 エアコン設置費の助成は

答 必要に応じて検討していく

佐藤 猛暑から住民の命と健康を守ることは緊急の課題である。改めて高齢者、低所得者へのエアコン設置費用の助成は。

福祉課長 地域包括センターの職員や民生委員・児童委員による見守りや声かけ、デジタルサイネージを活用した注意喚起などを進めている。

佐藤 今後は検討する余地があるのか。

福祉課長 現時点で一定程度の支援が可能だが、諸般の状況を確認しながら必要に応じて検討する。

問 補正予算について

佐藤 物価高騰が続く中、今定例会の補正予算に生活支援が反映されていないのではないのか。

財政課長 国の補正予算が成立し、町として迅速に対応し



録画配信はこちらから▶



その他質問

図書館、民俗資料館について、非核平和について

ている。まだ確定ではないが、7月上旬の臨時会に対応していきたい。

問 斎場の霊安室について

佐藤 葬儀や通夜等に町の斎場が利用されている。遺体の移動、付添い等を考えると比較的安価な霊安室など近親者の宿泊のできる公共施設も検討すべきと思うが。

生活環境課長 宿泊できるようにするためには、新たな施設整備、職員の配置が必要となるほか、旅館業法の許可を取得する必要がある。

佐藤 料金を取らない場合はどうなるのか。

生活環境課長 安全確保の観点から夜間職員の配置が不可欠となる。現在の人員配置の体制等の観点から対応することは困難である。



太子町斎場の運用改善検討を



おおもり かつお 大森 勝夫 議員

問 空き家を店舗に活用しては

答 制度の活用で後押しする



議員の一言コメント！

大森 空き家を住居利用だけでなく店舗として活用する対策と広報の強化は。

まちづくり課長 空き家バンクと空き店舗バンクの連携を密にしており、空き家バンクの物件を店舗として創業する際も町の補助金の対象となる。

大森 貸借物件の所有者が修繕責任を負う瑕疵保障の制約が貸し渋りの原因と考える。町条例等で借り手側の負担とし、空き物件の貸借を促進できないか。

まちづくり課長 民法の原則は変えられないが、老朽物件だと賃貸契約で借主負担という事例はある。建物の修繕の必要性や劣化状況を双方が事前に承認してから契約するインスパクション制度の拡充が重要と考える。

録画配信はこちらから

その他質問

観光散策プランを提案できる体制構築について、大子町の4年間の総括について



空き店舗を上手に活用した事例が増えている

問 空き店舗の貸しやすい仕組み作りを

大森 飲食店の空き店舗は調理設備があり利用価値が高い反面、住居と併用のため貸せない事例が多い。町が転居の支援をして店舗の貸借を促進できないか。

観光商工課長 町営住宅は提供目的があり転居先には難しい。民間住宅へ住み替えならリフォーム補助金や木造住宅助成金がある。

大森 空き物件を町が借り上げて、創業希望者に貸し出す制度はできないか。

まちづくり課長 空き家活用モデル事業として同様の制度設計を進めている。



たかむら かずなり 高村 和成 議員

問 大子町内の不法投棄対策の現状と看板設置の効果は

答 看板設置を進め、環境美化と不法投棄防止の強化を図る



録画配信はこちらから



高村 不法投棄物の種類と危険物の有無、追跡対応、多言語化看板の検討は。

生活環境課長 粗大ごみ(テレビ・冷蔵庫等)が多く、生活ごみも見られる。個人情報確認できる場合は警察へ情報提供し連携して対応する。町道・林道は町が、国道・県道は関係機関が対応する。県の監視員制度や通報アプリの活用を進めており、地域の安全確保の観点からも継続的な監視体制の強化を図る。警告性の高い看板や多言語化看板の導入も検討し、実効性のある対策を進める。

問 町の観光誘致対策は

高村 観光入込客数の推移と増加要因、新設道の駅WESTを拠点とした周遊促進策、モンベルとの連携は。



回収された不法投棄ゴミ



観光商工課長 観光施設12か所の来場者は令和5年度84万7004人、6年度91万2863人、7年度91万7329人で微増。フォレスパは学校向けPR、旧上岡小はフィルムコミッション効果、来て喜や研修センター、B.B.Dは認知度向上等が要因である。道の駅WESTではアウトドア案内やレンタサイクルを整備し周遊を促進する。モンベルとの連携はフレンド制度等を活用していく。

いいむら たけし
飯村 剛 議員

問 ペットツーリズム全体構想に取り組んでみては

答 需要はあると見込んでいる、検討していきたい



議員の一言コメント！

飯村 ドッグラン運営の概略は。

観光商工課長 道の駅だいでEAST北側町有地に整備し、管理運営は町振興公社を予定している。多目的駐車場、水飲み場、足洗い場などを設置する。料金は無料で営業時間は9時から18時までスマホなどで事前の利用登録をしてもらう。

飯村 芝仕上げの整備をしたが、町産材のウッドチップや木遊具など使用し差別化を図ってみては。

観光商工課長 今後、別な場所での整備計画の際には参考にしたい。

飯村 ペット同伴周遊ルートを作成してみては。

観光商工課長 県では昨年度から需要調査を行いモニターツアーやプロモーション、イベントなど計画している。当町が進めるアウトドアとの親和性



録画配信はこちらから



新たな観光地づくりに繋がる「ドッグラン」

も高い。受入可能な施設や現状を把握し検討していきたい。

問 福寿荘、豊年万作の再生、発展への協議は

飯村 現在の状況は。

観光商工課長 福寿荘は秋頃の営業再開に向け準備中。豊年万作は、事業者が決まり、今後ペット同伴宿泊の検討も視野に再開を進めるとのこと。

問 町民に寄り添った森林整備事業の運営を

飯村 インフラ周辺森林整備事業は、一括発注し個人負担を軽減できないか。

農林課長 費用負担軽減につながる相談内容に応じた対応事業提案を行う。

ねもと あつこ
根本 厚子 議員

問 町老人クラブ協議会補助金の減額理由は

答 繰越金が多いので運営上問題ない



録画配信はこちらから



根本 高齢者への支援確保は必要である。町老人クラブの数及び「湯ったり大子事業」の廃止の理由は。

福祉課長 クラブ数は、令和3年度24から現在19に減り、参加団体の要望に対応し、検討した結果、森林の温泉リフレッシュ事業へ変更し、入湯税負担を2回から1回としている。

町長 入浴は、意見集約によつては2回とし施策拡充する。

問 袋田の観光状況は

根本 昨年度と今年度の袋田の滝の利用者数と収入は。

観光商工課長 令和7年度は約42万人、前年度比約2万人の減少で、収入は約1300万円増収である。

根本 通年での誘客の推進に対する連携は。



袋田の滝あゆと鯉のぼり

観光商工課長 袋田の滝観光の魅力アップを地元事業者、観光協会と協力し進める。

問 交流拠点施設「B.B.D」の運営状況は

根本 「B.B.D」利用者数とサービス状況は。

まちづくり課長 令和7年度は利用者数21000人で前年度より約5000人増加し、物販や飲食物、荷物預かり配送等のサービスも始める。

町長 「B.B.D」は一部の議員提案を受けた事業で、駅前の治安維持に繋がっている。



ふくだ よしえ
福田 祥江 議員

問 若者の移住・定住促進のための施策を

答 若者が住みたいと思える施策を研究していく



議員の一言コメント！

福田 若者の定住支援として奨学金返還支援する制度を国や県で進めている。町の目的に即した形で充実させ実施できないか。

まちづくり課長 若者のUターン促進と地元就職を後押しするため、奨学金返済支援制度の導入を検討している。

福田 医療・介護・保育などの専門的分野の人材確保のための支援策は。

まちづくり課長 介護職員初任者研修費の補助は行っているが、定着支援や就業支援は行っていない。県などの地方就職学生支援事業や奨学金返済支援制度との連携も含め、大子町に適した効果的な支援の在り方について研究していく。

福田 空き家はたくさんあるが、借りられる物件が少ない。町の考えは。

まちづくり課長 町内の宅地建物取引業者との連携強化、賃貸物件の掘り起こし、所有者への働きかけを続けていく。



若者のUターン・ターンに支援を

福田 国土交通省の都道府県の豊かさで見ると、都市部より茨城県は豊かである。アピールを強化してはどうか。

まちづくり課長 移住ポータルサイトを立ち上げ情報発信を始めた。広域的な生活圏の中での居住地としての魅力についても発信していく事が重要であると考えている。



すけがわ ひでお
介川 秀男 議員

問 AI乗合タクシーたくまの土日祝日の電話受付拡充を

答 AIを活用した本来の運行利点が活かせず困難である



録画配信はこちらから▶



介川 AI乗合タクシーたくまの土日祝日の電話受付拡充の考えは。

まちづくり課長 電話予約については町が運行委託している交通事業者の営業日に合わせて対応しているため土日祝日は電話予約を行っていない。電話予約の受付体制を大幅に拡充した場合には、人員配置・運営経費増加が見込まれ、AIを活用した本来のメリットが十分に発揮されにくくなる側面があると考えている。デジタル機器に不慣れな方も安心して利用できるよう、丁寧な説明や個別支援を行い、デジタル機器に親しんでもらえるような環境づくりに努めたい。

介川 町で開催している出張ドコモショップでスマホ操作以外にたくまの登録や使い方などを内容に組み込むこと



AI乗合タクシーたくまの乗降所

まちづくり課長 ドコモショップから講師が派遣されている事業であるため、内容にたくまの利用説明を組み込むことは難しいが、ドコモショップの終了後に町職員がたくまの登録方法や予約方法について個別サポートをすることは可能であるため検討して行きたい。



その他質問

小学生の登下校時における熱中症対策について、児童生徒の目の健康予防について

町政に ここが聞きたい！これを言いたい！

— 9人の議員が一般質問 —

ページ	質問者	質問内容
P.17	 ふくだ よしえ 福田 祥江 議員	若者の移住・定住促進のための施策を
	 すげがわ ひで お 介川 秀男 議員	A I 乗合タクシーたくまるの土日祝日の電話受付拡充を
P.16	 いいむら 飯村 たけし 剛 議員	ペットツーリズム全体構想に取り組んでみては 福寿荘、豊年万作の再生、発展への協議は 町民に寄り添った森林整備事業の運営を
	 ね も と 根本 あつ こ 厚子 議員	町老人クラブ協議会補助金減額の理由は 袋田の観光状況は 交流拠点施設「B.B.D」の運営状況は
P.15	 おおもり かつ お 大森 勝夫 議員	空き家を店舗に活用しては 空き店舗の貸しやすい仕組み作りを
	 たかむら かずなり 高村 和成 議員	大子町内の不法投棄対策の現状と看板設置の効果は 町の観光誘致対策は
P.14	 きくち やすいち 菊池 靖一 議員	報奨金の対象を年2回に拡充を 町独自の事業者への撤去費用の確保対策を
	 さ と う まさひろ 佐藤 正弘 議員	エアコン設置費の助成は 補正予算について 斎場の霊安室について
P.13	 かわ い まさと 川井 正人 議員	基金の債券運用は
		買い物困難者対策は

◇一般質問とは・・・

「一般質問」とは、議員が町の課題や町民の声をもとに、町長や担当課に直接質問をする場のことです。町の考えや方針を確認し、改善や取組へとつなげていく大切な機会です。

●町民の声や町の課題を取り上げる ●町政の考えや方針を確認する ●改善や新しい施策を提案する など



傍 聴 の ス ス メ

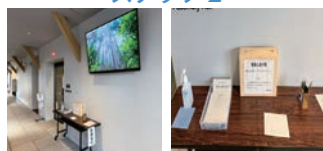
議会傍聴の手続きは、当日受付で簡単にできますのでお気軽にお越しください！

ステップ1



議会棟入口から入る

ステップ2



受付で受付票に氏名・住所等を記載し
受付箱へ入れる

ステップ3



いざ傍聴席へ！

